

福富地区「地域計画」



福富地区自治協議会

目 次

I うきは市 地区自治協議会における「地域計画」の策定	1
1. ワークショップによる地域計画の策定	2
2. ワークショッププログラム	2
3. 地域計画策定に関する経過	2
4. レーダーチャートの活用	3
5. 課題カードの活用	4
II 福富地区 地域計画	5
1. 福富地区の現状と課題	5
2. 福富地区がめざす将来像	7
3. 分野別議論のまとめ	8
4. 分野別地域計画	12
III 参考資料	
1. 地域計画に関するアンケート結果	24
2. 地域計画策定委員名簿	29

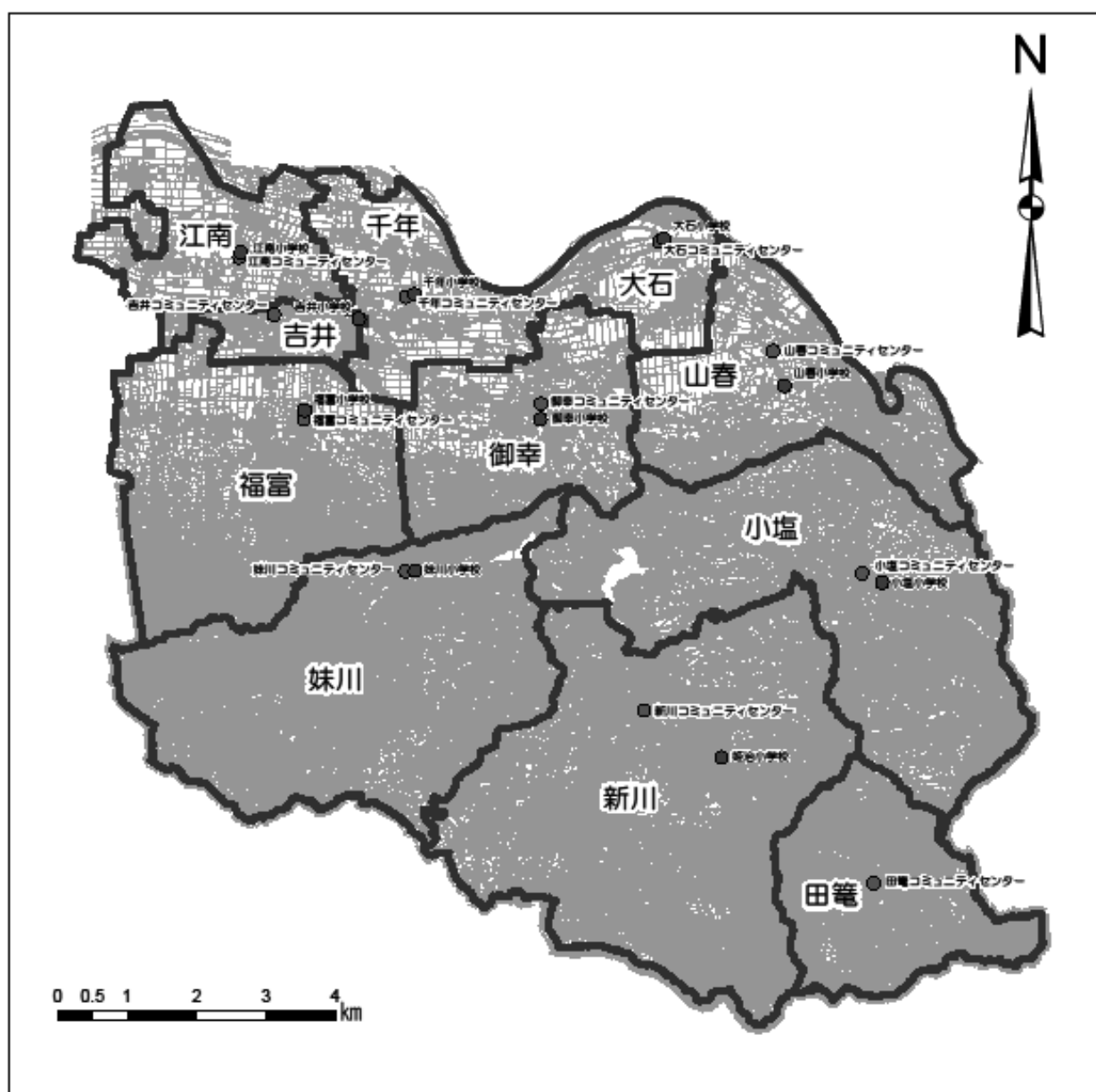
地域計画とは

自分たちで地域の将来像や課題を考え、その課題の解決方法や将来像を実現する方法などをまとめたものです。

地域計画は、うきは市「自治組織条例施行規則（地域計画の策定）第11条」に「各協議会は、地域ごとの地理的な特性、自然、産業、歴史及び文化等の地域資源を活用し、地域の課題を解決するための理念、基本方針及び地域の将来像をとりまとめた地域計画を策定するものとする。」と規定されています。

I うきは市 地区自治協議会における「地域計画」の策定

地区自治協議会が発足して2年、地域づくりを主体的に担う組織として徐々に定着してきましたが、さらに「市民が主役」の協働のまちづくりを推進する次のステップとして、地域計画を地域住民自身の手で作成しました。



1. ワークショップによる地域計画の策定

まちづくりにおいては、地域にかかわるさまざまな立場の人々が参加して、地域社会の課題を明らかにし、課題を解決するための改善計画を立てる。この共同作業を総称して「ワークショップ」と呼び住民参加型の活動形態の一つとして位置づけられています。

2. ワークショッププログラム

ワークショップは、自治協議会毎に5回実施し、以下の内容でプログラムされました。

回数	目 的	具体的な内容
第1回	互いに知り合いまちづくりの問題を語る	「レーダーチャート」の作成から地域課題を明らかにする
第2回	地域課題の重みづけ（優先順位づけ）を行う	「課題カード」を活用し、地域課題の重みづけ・地域の将来像を考える
第3回	分野別の活動（事業）と将来像を作る	課題を分野別に分類し、分野毎に活動（事業）と将来あるべき姿（目標）を考える
第4回	計画の確認・具体的な事業を考える	分野毎に検討した取り組み内容について、優先順位や時期を検討し、最終計画に繋げる
第5回	地域計画書様式について	地域計画素案の協議

3. 地域計画策定に関する経過

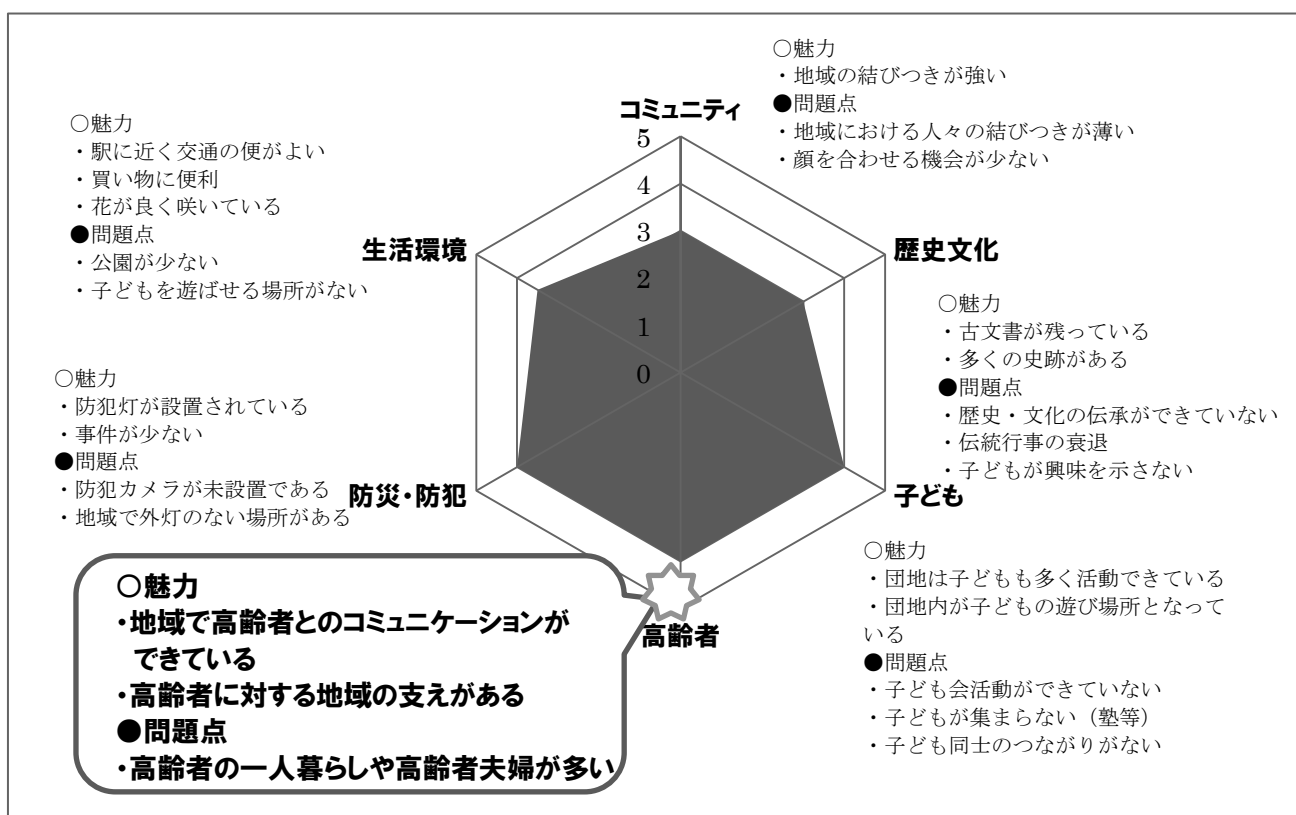
平成27年6月1日	策定委員の公募
平成27年6月23日	地域計画に関するアンケート調査 (調査票配布 165名 回収 149名 回収率 90.3%)
平成27年7月23日	第1回 策定委員会
平成27年8月21日	第2回 策定委員会
平成27年9月15日	第3回 策定委員会
平成27年10月13日	第4回 策定委員会
平成27年12月 4日	第5回 策定委員会

4. レーダーチャートの活用

レーダーチャートは、グラフの種類の一つで、複数の項目の大きさを同じ尺度で一覧し、項目間のバランスや全体的な傾向を図形の形状や大小で把握できるものです。

各項目の軸を図の中心を原点として放射状に伸ばし、それぞれの軸上に各項目の値をプロットします。隣接する項目同士を線分で結んでできた多角形が、対象の各項目の傾向を表しています。突出して高い項目や低い項目があるに対応する角に大きな凹凸ができ、値が全体的に高ければ多角形の面積が広く、低ければ狭くなります。

【レーダーチャート】（例）



5. 課題カードの活用

レーダーチャートにおける各項目の「魅力や問題点」から、地域課題を整理して「課題カード」を作成しました。

地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目に☒チェックをしてください。

- ☐ (1) 少子化が進む中、**子供会活動**など維持存続できるような工夫した取組を行うべきだ
- ☐ (2) 福富地区で統一した**高齢者支援**活動を行うべきだ
- ☐ (3) 豊かな自然が災害に繋がる恐れもあるため、防災の視点も考えた**環境保全活動**を行うべきだ
- ☐ (4) 豊富な**地域資源**を活用するべきだ
- ☐ (5) 地域の**一体感**を高めるための取組を行うべきだ
- ☐ (6) 住民の**防犯・防災意識**を高めるような取組を行うべきだ
- ☐ (7) 商店や企業の誘致を進め、**雇用の創出**を図るべきだ
- ☐ (8) **限られた費用**の中で十分な子供会活動が行えるような工夫をすべきだ
- ☐ (9) 地域の歴史や文化を**受け継いでいく人材**を育てるべきだ
- ☐ (10) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、しっかり機能するようにすべきだ
- ☐ (11) **耕作放棄地**の整備や有効活用した取組を行うべきだ
- ☐ (12) **交通弱者**のための支援を行うべきだ
- ☐ (13) 貴重な**史跡の保存**にもっと力を入れるべきだ
- ☐ (14) 山間部における**災害時の備え**を徹底すべきだ
- ☐ (15) 増加する**高齢者**に対する**見守り**活動を強化すべきだ
- ☐ (16) **転入者・移住者**との繋がりを深めるための環境づくりをするべきだ
- ☐ (17) 夜の安全のため**街灯の設置・パトロール**をすべきだ
- ☐ (18) **地域活動の参加者**を増やすため、参加しやすい環境づくりをするべきだ
- ☐ (19) 史跡など**地域資源のPR**にもっと力を入れるべきだ
- ☐ (20) **一人暮らし高齢者**の見守りなどの支援に力を入れるべきだ
- ☐ (21) **学童保育**の充実を図るべきだ
- ☐ (22) **コミュニティセンター**を有効に活用するための活用プランづくりをするべきだ
- ☐ (23) 地域の安全・安心を守るため**防犯カメラ**の設置箇所を増やすべきだ
- ☐ (24) 安心して**子育て**ができるような環境づくりを行うべきだ
- ☐ (25) **スポーツ**ができる施設を整備すべきだ
- ☐ (26) 地域住民が集まり、**交流できる機会**を作る（増やす）べきだ
- ☐ (27) **子育て意識**を高めるような取組をするべきだ
- ☐ (28) **公共交通**の整備をするべきだ
- ☐ (29) 地域の特色を活かした**地場産業**づくりをするべきだ
- ☐ (30) **農林業**の担い手づくりを行うべきだ
- ☐ (31) **若者同士**が交流できる場をつくるべきだ
- ☐ (32) **まちづくり**について語ることができる場をつくるべきだ
- ☐ (33) 高齢者の**生きがい**（出番）づくりを行うべきだ
- ☐ (34) 人口減少・**定住促進**対策を進めていくべきだ

Ⅱ 福富地区 地域計画

はじめに

福富地区地域計画は、福富地区１５行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。

地域住民が自らの地域は自らが築いていくことを目指し、地域の現状や課題を考え将来像や今後の活動内容を定めるものです。

安全・安心で住みよい地域づくりを進めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

福富地区自治協議会

会長 清 家 順 介

１．福富地区の現状と課題

（１） 地域の現状

【福富地区の人口・世帯の状況】

（平成２７年４月１日現在）

行政区	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期 高齢率	15歳未満	年少率
東屋部	51	183	58	31.7%	30	16.4%	30	16.4%
西屋部	72	256	91	35.5%	46	18.0%	26	10.2%
東延寿寺	94	296	107	36.1%	58	19.6%	33	11.1%
西延寿寺	107	312	113	36.2%	61	19.6%	23	7.4%
安富	64	216	59	27.3%	32	14.8%	27	12.5%
東屋形	59	189	71	37.6%	42	22.2%	11	5.8%
西屋形	130	391	135	34.5%	72	18.4%	39	10.0%
千代久	73	234	82	35.0%	36	15.4%	31	13.2%
竹重	108	332	79	23.8%	38	11.4%	53	16.0%
冠	49	165	53	32.1%	26	15.8%	13	7.9%
八竜	78	211	63	29.9%	29	13.7%	19	9.0%
東福益	231	635	91	14.3%	41	6.5%	105	16.5%
北福益	73	166	33	19.9%	12	7.2%	31	18.7%
西福益	115	320	64	20.0%	25	7.8%	81	25.3%
蓮町	88	195	47	24.1%	13	6.7%	36	18.5%
合計	1,392	4,101	1,146	27.9%	561	13.7%	558	13.6%

(2) 地域の特徴と課題

福富地区は、JR 久大本線以南（北側にも一部あり）に位置し、15 行政区からなる、世帯数約 1,400 戸、人口約 4,100 名が生活する地区です。

この地区には、古墳時代後期（6 世紀）に造られた古墳が多数残っています。なかでも国の重要文化財に指定されている珍敷塚古墳は壁に描かれた壁画に特徴があり、古墳時代の信仰や思想の一端をうかがい知ることができる貴重な史跡です。

地形は耳納山麓と、そこから広がる田園地帯となっており、柿を中心とする果樹園芸が盛んな、水と緑に恵まれた自然豊かな地域となっています。

居住地域は、耳納山麓沿いの以前からの住宅地と、北部を中心とした新興住宅地が混在しています。このことは比較的高齢者が多い地域と若い世代が多い地域との違いにもつながり、住民意識の違いに少し影響しているかもしれません。

また、全国的にみられる少子高齢化・過疎化・核家族化の動きは福富地区も例外ではありません。このことは地域の共生力を脆弱化させ、15 の地区行政区での様々な活動に支障をきたすようなことも出てきており、地域コミュニティによる地域力の再生が求められるようになっていきます。

さらに、防犯及び防災（災害時の備え）、福祉及び健康増進（高齢者の見守り、一人暮らし高齢者）、高齢者等の生きがいづくり（交通弱者・高齢者支援・生きがい）、青少年の健全育成（子供会活動、子育て支援）、地域文化の継承及び創出（受け継いでいく人材）等、あるいは地域振興及び住民交流など種々の課題があります。

このような地域課題解決のためには、今後自治協議会を中心とした具体的な活動を展開していかなければなりません。

そのためには、全住民の理解と協力のもと、活動内容の具体化や地域リーダーの育成に取り組んでいくとともに、福富地区の活動を地域に理解してもらうための広報や啓発を行っていくことも必要です。

2. 福富地区がめざす将来像

(1) 地区の目標

「一体感のある福富」 ～ 子どもも若者も高齢者も交流できる福富 ～

福富地区の将来像のテーマである 「一体感のある福富」 ～子どもも若者も高齢者も交流できる福富～ を実現できるよう、人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流し、生き活きと生活でき、地区外の人々とも交流が図られる安全で住みよい地域づくりを推進していきます。

(2) 分野（項目）と将来像

福富地区の将来像を達成するための分野（項目）ごとの将来像

No.	分野（項目）	将来像
1	防犯及び防災に関すること	安全・安心の地域づくり
2	生涯学習活動に関すること	いきがい・学習の場づくり
3	環境及び景観の保全に関すること	地域環境を大事にするまちづくり
4	人権教育・啓発に関すること	差別のない明るい社会づくり
5	福祉及び健康増進に関すること	健康づくりと世代間交流
6	高齢者等の生きがいに関すること	いきいきシルバーライフ
7	青少年の健全育成に関すること	明日を担う子育て環境の充実
8	男女共同参画社会の推進に関すること	男女共同参画社会の推進
9	地域文化の継承及び創出に関すること	ふるさと再生・歴史遺産の継承
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること	ビジネスを通じた地域おこし
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流に関すること	地域15行政区一体感連携
12	その他特に必要があると認めるもの	

3. 分野別議論のまとめ

No.	分野 (項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動
1	防犯及び防災	○防災訓練	○防犯カメラの設置
		○防災講習会	○交通危険箇所マップ
		○青パトの巡回	○声かけあいさつ運動
			○防犯灯の増設
2	生涯学習活動	○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○高齢者に対するサークル活動 (各種教室開催)
		○柿大将百年公園桜まつり	○活動の場づくり
		○歴史探訪	○知恵や知識の活用場の場づくり
			○リーダー育成・発掘
			○地域間・世代間交流
3	環境及び景観保全	○サルビアの展示	○古墳の整備
		○ハゼ並木の保全	○案内板の設置
4	人権教育・啓発	○人権講演会	○人権学習 (区長会・分館長会・各部会)
			○人権の花の栽培
5	福祉及び健康増進	○民生児童委員活動	○コミュニティバスの運行
		○一人暮らし高齢者交流会	○買い物代行
			○旗立て活動
			○子どもと高齢者の交流
			○タブレット(電話)サービス
			○弁当配食サービス
6	高齢者等の生きがい	○グラウンドゴルフ大会	○ふれあいの場づくり
			○シルバースポーツ大会
7	青少年の健全育成	○餅つき大会	○リーダー育成
		○おいも祭	○通学合宿
		○講演会	○野外体験活動
			○あいさつ運動
			○子育て相談
8	男女共同参画社会の 推進	○女性部会	○女性部員学習会
		○井戸端会議	○男の料理教室
		○視察研修	○講演会等

今後取り組む活動	実施時期			担当部署
	28年度	中期	長期	
○災害時の備え	○			地域部会
○防災訓練	○			
○区ごとの自主防災組織	○			
○無線LAN化（有線放送）	○			
○防犯灯の増設	○			
○校区防災マップ		○		
○行政区毎の避難場所の確保		○		
○防犯カメラの設置		○		
○自主防災組織の講習会		○		
○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○			体育部会
○活動の場づくり		○		自治協議会
○高齢者に対するサークル活動		○		
○リーダー育成・発掘		○		
○水路河川の土砂の除去	○			地域部会・衛生組合
○美化活動の推進	○			分館長会
○サルビアの展示	○			
○古墳の整備			○	行政
○クリーン作戦		○		衛生組合
○統一した案内板の設置			○	自治協議会
○観光案内のボランティア育成		○		
○人権講演会	○			自治協議会
○人権学習（区長会・分館長会・各部会）		○		
○人権の花の栽培		○		
○行事の時に乗り合いを行う	○			自治協議会
○寄り合い活動	○			
○コミュニティバスの運行			○	
○一人暮らし高齢者のマップづくり		○		福祉部会
○子どもと高齢者交流		○		自治協議会
○福祉大会の開催		○		福祉部会
○一人暮らし高齢者交流会	○			
○タブレット（買い物代行）			○	自治協議会
○敬老会	○			自治協議会
○グラウンドゴルフ大会	○			体育部会
○高齢者の生きがいづくり講座の開催		○		福祉部会
○おいも祭	○			自治協議会
○通学合宿		○		
○子供会リーダー育成		○		
○野外活動		○		
○寺小屋教育			○	
○伝統行事や遊び継承・発展		○		
○女性部会	○			女性部会
○井戸端会議	○			
○視察研修	○			

No.	分野 (項目)		現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動
9	地域文化継承及び創出		○歴史探訪	○歴史マップづくり
			○文化部活動	○地域資源の把握と情報発信
				○歴史文化の伝承（子どもへ）
				○ボランティアガイドの育成
10	コミュニティビジネス 等地域経営			○百年公園キャンプ場の活用
				○百年公園の野外コンサート
				○盆踊り大会の復活
				○地産地消の直売所開設
				○コミュニティバスの自治協議 会自主運営
				○福富秋まつり
11	地域課題 の解決、 地域振興 及び 住民交流	①地域振興 、コミュニ ティづくり	○分館対抗グラウンドゴルフ大会	○地域間・世代間交流
			○柿大将百年公園桜まつり	○グラウンドゴルフ場づくり
			○協議会だより	○親子・家族・地域住民間の ふれあいの場づくり
			○女性部会活動	○コミュニティセンターの活用
			○コミュニティセンター改築	○情報の共有化
			○講演会	○広報誌・チラシ・ポスター等
				○まちづくり研修会
				○リーダー育成・発掘
				○学習の機会づくり
				○サークル活動
				○交流場所づくり
				○地区スポーツ大会
		②地域産業 育成	○農用地の環境整備	○工業団地の整備
				○市民農園
				○貸し出し農具
				○共同経営の検討
		③人口減少 ・定住促進		○Uターン・Iターンの情報提供
				○空き地空き家対策
				○ネットでの情報公開
12	その他特に必要が あると認めるもの			

今後取り組む活動	実施時期			担当部署
	28年度	中期	長期	
○堂籠もり	○			地域部会
○ハゼ並木		○		自治協議会
○しめ縄づくり		○		地域部会
○地域歴史・文化の周知・広報		○		自治協議会
○百年公園の野外コンサート		○		自治協議会
○コミュニティバスの自治協議会自主運営			○	
○公的施設の管理受託の検討			○	
○買い物代行の支援事業		○		
○敬老会	○			分館長会等
○柿大将百年公園桜まつり	○			自治協議会
○ソーメン流し	○			
○夏まつり		○		
○秋まつり		○		
○グラウンドゴルフ場づくり		○		
○リーダー育成・発掘		○		
○コミュニティセンターの活用		○		
○地域間・世代間交流			○	
○広報活動		○		
○農用地利用組合		○		行政
○農用地の環境整備		○		
○市民農園（貸し出し農具）			○	
○共同経営			○	
○定住者増対策（広報）		○		自治協議会
○空き家・転入者対策		○		
○コミュニティセンター改築	○			自治協議会
○組織機構改革		○		
○地域振興事業 地域おこし		○		
○学童保育所対策		○		

4. 分野別地域計画

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
1	防犯及び防災に関すること 目標：「安全・安心の地域 づくり」	・住民の防犯・防災意識を高める ような取り組み	○シルバー保安官 ○堤の見回り
		・行政区ごとに自主防災組織を 作り、しっかり機能するように すべきだ	
		・山間部における災害時の備え の徹底	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	防災組織の設置及び講習会	自治協議会 (コミュニティセンター)	組織
継続	防犯カメラの設置	校区内に	防犯カメラ
新規	校区の防災マップ	自治協議会	各区の防災マップ

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
2	生涯学習活動に関すること 目標：「いきがい・ 学習の場づくり」	・あいさつや日常会話などを通し て繋がり希薄化を防ぐ ・高齢者の生きがい（出番）づく り、学習の場 ・地域の活性化を図るため必要な 人材育成	○ソーメン流し ○芸能祭 ○グラウンドゴルフ大会 ○夏まつり ○秋まつり ○賀詞交歓
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	各種教室開催	自治協議会	各種教室
継続	歴史探訪	自治協議会	文化遺産
継続	分館対抗グラウンドゴルフ大会	自治協議会	グラウンドゴルフ大会

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○防災訓練 ○防災講習会	○防犯カメラの設置 ○交通危険箇所マップ ○声かけあいさつ運動 ○防犯灯の増設	○災害時の備え ○防災訓練 ○区ごとの自主防災組織 ○無線LAN化（有線放送） ○防犯灯の増設 ○校区防災マップ ○行政区ごとの避難場所の確保 ○防犯カメラの設置 ○自主防災組織の講習会		
○青パトの巡回				
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
設置して 研修・講習する	◎	○ (区長会)	△	1
設置する (陳情する)	○	△ (区長会)	◎	2
作成する	◎	○ (区長会)	△	3

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○分館対抗グラウンド ゴルフ大会 ○柿大将百年公園桜 まつり ○歴史探訪	○高齢者に対するサー クル活動 (各種教室開催) ○活動の場づくり ○知恵や知識の活用の 場づくり ○リーダー育成・発掘 ○地域間・世代間交流	○分館対抗グラウンドゴルフ大会 ○活動の場づくり ○高齢者に対するサークル活動 ○リーダー育成・発掘		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○	△	1
学習する	◎	△	○	3
開催する	◎	○	△	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
3	環境及び景観保全に関すること 目標：「地域環境を大事にするまちづくり」	・豊かな自然が災害に繋がる恐れもあるため、防災の視点も考えた環境保全活動の推進	○草刈り作業 ○水路・河川の土砂の除去 ○湧水公園清掃
		・公共交通の整備	○道路愛護 ○樹木の陰きり (道路通行の支障木)
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	クリーン作戦	自治協議会	ゴミを定期的に
継続	サルビアの展示	自治協議会	サルビア
新規	統一した案内板の設置	自治協議会	案内板

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
4	人権教育・啓発に関すること 目標：「差別のない明るい社会づくり」	・人権教育・啓発の推進	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	人権講演会	自治協議会	講演会
新規	人権学習	自治協議会	学習会

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○サルビア展示 ○ハゼ並木の保全	○古墳の整備 ○案内板の設置	○水路河川の土砂の除去 ○美化活動の推進 ○サルビアの展示 ○古墳の整備 ○クリーン作戦 ○統一した案内板の設置 ○観光案内のボランティア育成		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
清掃する	◎	○ (衛生組合)	△	1
展示する	○	◎ (分館)	△	2
設置する	◎	○ (区長会)	○	3

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○人権講演会	○人権学習（区長会・分館長会・各部会） ○人権の花の栽培	○人権講演会 ○人権学習（区長会・分館長会・各部会） ○人権の花の栽培		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	△	○	1
開催する	◎	△	○	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
5	福祉及び健康増進に関する こと 目標：「健康づくりと世代間 交流」	・ 交通弱者のための支援	○行事の時に乗合を 行う
		・ 増加する高齢者に対する見守り 活動の強化	○隣組長が文書配布 時に声かけを行う
		・ 一人暮らし高齢者の見守りなど の支援	○寄り合い活動
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	一人暮らし高齢者（世代間） 交流会	自治協議会	交流会
新規	コミュニティバスの運行	校区内	バス運行
新規	一人暮らし高齢者家庭のマップ づくり	校区内	マップの作成

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
6	高齢者の生きがいに関する こと 目標：「いきいきシルバー ライフ」	・ 福富地区で統一した高齢者支援 活動	○行政区の行事免除 ○敬老会
		・ 高齢者の生きがい（出番）づ くり	○寄り合い活動 ○温泉行き ○しめ縄づくり ○空き缶拾い ○川の掃除
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	高齢者の生きがいづくり講座の開催	自治協議会	生きがいづくりの 講座開催
継続	グラウンドゴルフ大会	老人クラブ	グラウンドゴルフ大会

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
	○コミュニティバスの運行 ○買い物代行	○行事の時に乗り合いを行う ○寄り合い活動 ○一人暮らし高齢者交流会 ○コミュニティバスの運行 ○一人暮らし高齢者のマップづくり ○子どもと高齢者交流 ○福祉大会の開催 ○買い物代行		
○民生児童委員活動	○旗立て活動			
○一人暮らし高齢者交流会	○子どもと高齢者の交流 ○弁当配食サービス			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○ (民生・福祉委員)	△	1
運行する	○	△	◎	3
作成する	◎	○	△	2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
		○敬老会 ○グラウンドゴルフ大会 ○高齢者の生きがいをづくり講座の開催		
○グラウンドゴルフ大会	○ふれあいの場づくり ○シルバースポーツ大会			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○	△	1
開催する	○	◎	△	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
7	青少年の健全育成に関する こと 目標：「明日を担う子育て 環境の充実」	・少子化が進む中、子供会活動など維持存続できるような工夫した取組 ・安心して子育てができるような環境づくり ・子育て意識を高めるような取組み	○バス旅行 ○再生工房体験 ○グラウンドゴルフ (子ども参加) ○空き缶拾い ○クリスマス会 ○ラジオ体操 ○シルバー保安官
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	通学合宿	コミュニティセンター	合宿
新規	子供会リーダー育成	自治協議会	研修会
新規	伝統行事の継承と発展	自治協議会	伝統行事

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
8	男女共同参画社会の推進 に関する こと 目標：「男女共同参画 社会の推進」	・男女共同参画社会の推進	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	学習会	自治協議会	講演会等学習
新規	男の料理教室	自治協議会	料理教室

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○餅つき大会 ○おいも祭 ○講演会	○リーダー育成 ○通学合宿 ○野外体験活動 ○あいさつ運動 ○子育て相談	○おいも祭 ○通学合宿 ○子供会リーダー育成 ○野外活動 ○寺小屋教育 ○伝統行事や遊び継承・発展		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○ (PTA)	△	1
開催する	◎	○ (PTA)	△	3
高齢者と共に伝統を 継承し新しく作る	◎	○	△	2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○女性部会 ○井戸端会議 ○視察研修	○女性部員学習会 ○男の料理教室 ○講演会等	○視察研修 ○女性部会 ○井戸端会議		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する	◎	○	△	1
開催する	◎	○	△	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
9	地域文化継承及び創出に関すること 目標：「ふるさと再生・歴史遺産の継承」	・豊富な地域資源を活用 (古墳群・福益城・宮地嶽)	
		・地域の歴史や文化を受け継いで いく人材の育成	○夏まつり（よど） ○堂籠もり ○鬼火たき ○英彦山参拝 ○しめ縄づくり
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	地域歴史、文化の周知・広報	自治協議会	マップづくり 自治協だより
継続	しめ縄づくり	行政区	しめ縄

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
10	コミュニティビジネス等 に関すること 目標：「ビジネスを通した地域おこし実」	・自家用車以外の交通手段 (公共交通機関)の整備	
		・地域が一体となって取り組むことができるイベントの推進 ・百年公園等を活用した地域おこし	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	コミュニティバス運営	自治協議会	コミュニティバス
新規	買物代行支援	自治協議会	買物代行

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○歴史探訪	○歴史マップづくり ○地域資源の把握と 情報発信	○堂籠もり ○はぜ並木 ○しめ縄づくり ○地域歴史・文化の周知・広報		
○文化部活動	○歴史文化の伝承 (子どもへ) ○ボランティアガイド の育成			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
作成する	◎	△ (行政区)	○	1
作製する	○	◎ (行政区)	△	2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
	○百年公園キャンプ場 の活用 ○百年公園の野外 コンサート ○盆踊り大会の復活 ○地産地消の直売所 開設 ○コミュニティバスの 自治協議会自主運営 ○福富秋まつり	○百年公園の野外コンサート ○コミュニティバスの自治協議会自主運営 ○公的施設の管理受託の検討 ○買い物代行の支援事業		
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
運営する	◎	△	○	1
支援する	◎	△	○	2

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
11	地域振興、コミュニティ づくり 目標：「地域15行政区 一体感連携」	・地域の一体感を高めるための 取組	○ソーメン流し ○芸能祭 ○グラウンドゴルフ大会 ○夏まつり ○秋まつり ○賀詞交歓
		・地域活動の参加者を増やすため 参加しやすい環境づくり	○広報活動
		・コミュニティセンターを有効に 活用するための活用プランづく り	○コミュニティ センターの改築
		・地域住民が集まり、交流できる ような機会をつくる	○高齢者活動 ○敬老会
		・若者同士が交流できる場づくり	○同世代の飲み会 ○子供会
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
継続	敬老会	行政区	敬老会
継続	柿大将百年公園桜まつり	自治協議会	桜まつり
継続	広報活動	自治協議会	各行政区の活動・行事

分野 No.	分野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動
11	地域産業育成 目標：「地域資源の活用」	・商店や企業の誘致を進め、雇用の 創出を図る ・地域の特色を活かした地場産業 づくり ・農林業の担い手づくり	○農用地利用組合
11	人口減少・定住促進 目標：「空き地・空き家対策」	・人口減少・定住促進対策の推進	
区分	自治協議会活動案	どこで	なにを
新規	空き家対策	各行政区	空き家
新規	共同経営	各行政区	耕作地等

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○分館対抗グラウンド ゴルフ大会 ○柿大将百年公園桜 まつり	○地域間・世代間交流 ○グラウンドゴルフ場 づくり ○親子・家族・地域住 民間のふれあいの場 づくり	○敬老会 ○柿大将百年公園桜まつり ○ソーメン流し ○夏まつり ○秋まつり ○グラウンドゴルフ場づくり ○リーダー育成・発掘 ○コミュニティセンターの活用 ○地域・世代間交流 ○広報活動		
○協議会だより ○女性部会活動	○コミュニティセン ターの活用 ○情報の共有化 ○広報誌・チラシ・ ポスター等 ○まちづくり研修会			
○コミュニティセン ターの改築 ○講演会	○リーダー育成・発掘 ○学習の機会づくり			
	○サークル活動			
	○交流場所づくり ○地区スポーツ大会			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
開催する		◎ (行政区)	○	3
開催する	◎	○ (分館長)		1
広報誌で紹介 (IT利用)	◎	○ (行政区)		2

現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動		
○農用地の環境整備	○工業団地の整備 ○市民農園 (貸し出し農具) ○共同経営の検討	○農用地利用組合 ○農用地の環境整備 ○市民農園 (貸し出し農具) ○共同経営 ○定住者増対策 (広報) ○空き家・転入者対策		
	○Uターン・Iターンの 情報提供 ○空き地空き家対策 ○ネットでの情報公開			
どうする	だれが			いつ (順位)
	自治協議会	団体	行政	
情報提供	◎		○	1
情報提供		◎ (地権者)	○	2

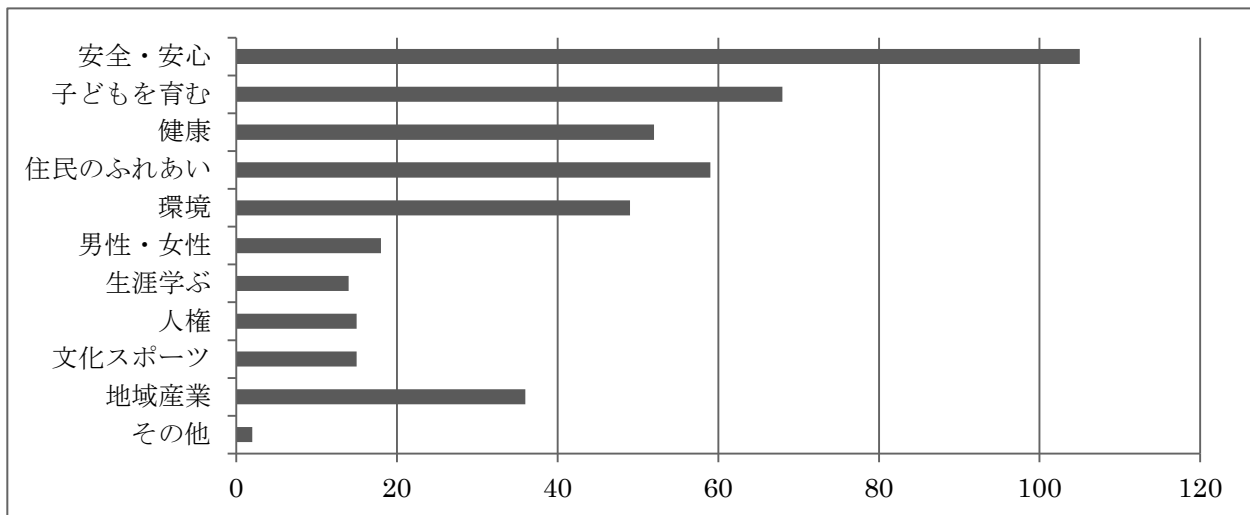
Ⅲ 参考資料

1 地域計画に関するアンケート結果（福富自治協議会）

問1 福富地区のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 安全・安心なまちづくり ② 子どもたちを育むまちづくり
- ③ 健康で共に生きるまちづくり ④ 住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり
- ⑤ 環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくり ⑥ 男性も女性も活躍できるまちづくり
- ⑦ 生涯にわたって学び続けるまちづくり ⑧ 人権にやさしいまちづくり
- ⑨ 文化やスポーツが盛んなまちづくり ⑩ 地域の産業が盛んなまちづくり
- ⑪ その他（子どもが家族を持ち、経済が安定する農業以外の産業）
（若者の転出しないまちづくり）



（考 察）

地域のまちづくりの将来像として、優先順位が高い三つは、①安全・安心なまちづくり、②子どもたちを育むまちづくり、④住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり が挙げられ、次いで③健康で共に生きるまちづくり、⑤環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくりとなっている。

このことから、福富地区住民の将来像として、安心して生活でき、健康でふれあいや支え合い、子どもを育むまちづくりを求めていることが分かる。

また、併せて環境にやさしい緑豊かで快適なまちづくりも求めている。

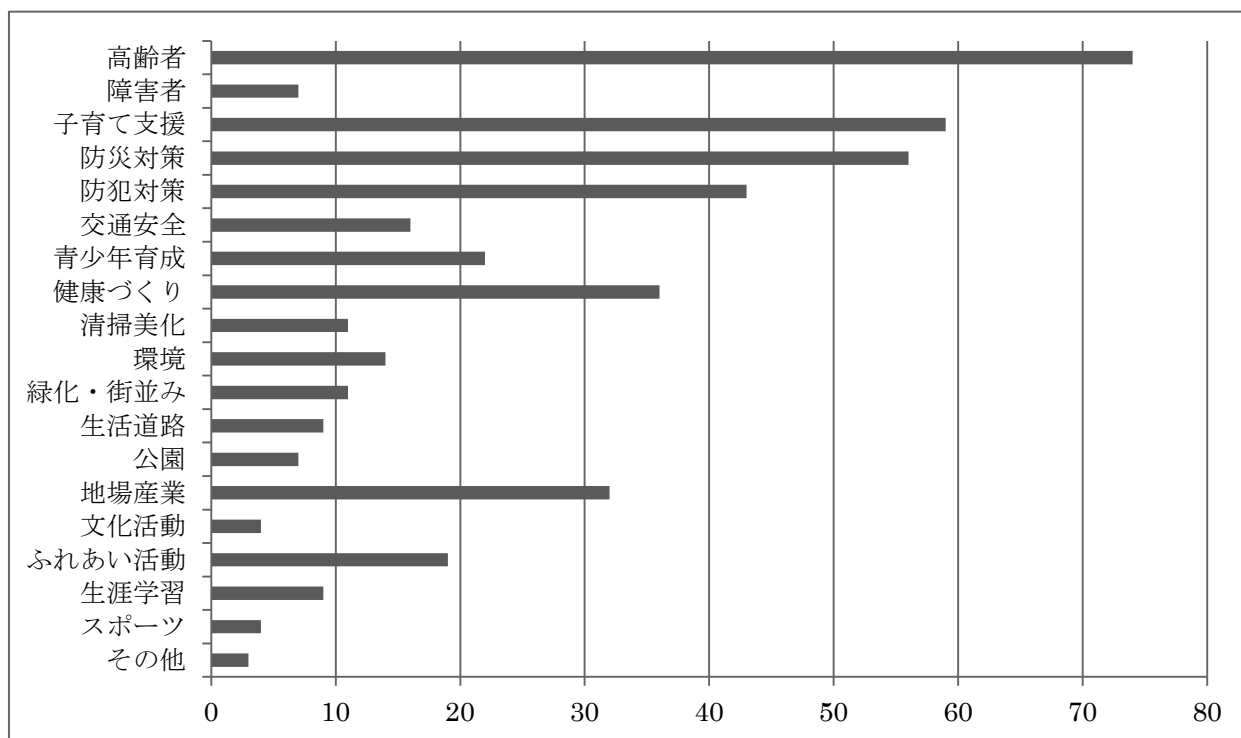
問2 福富地区のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

- ① 高齢者の見守り ⑪ 緑化・街並み
- ② 障害者の自立支援 ⑫ 生活道路の整備・管理
- ③ 子育て支援 ⑬ 公園の整備・管理
- ④ 防災対策 ⑭ 地場産業の育成
- ⑤ 防犯対策 ⑮ 文化活動の支援
- ⑥ 交通安全対策 ⑯ ふれあい活動

- ⑦ 青少年育成支援
- ⑧ 健康づくり支援
- ⑨ 清掃・美化活動
- ⑩ 環境・リサイクル活動
- ⑪ 生涯学習活動
- ⑫ スポーツ活動
- ⑬ その他

⑭ その他 ○若者の職場、バイパスの繁栄 ○各集落のコミュニケーション ○企業誘致を進める



(考 察)

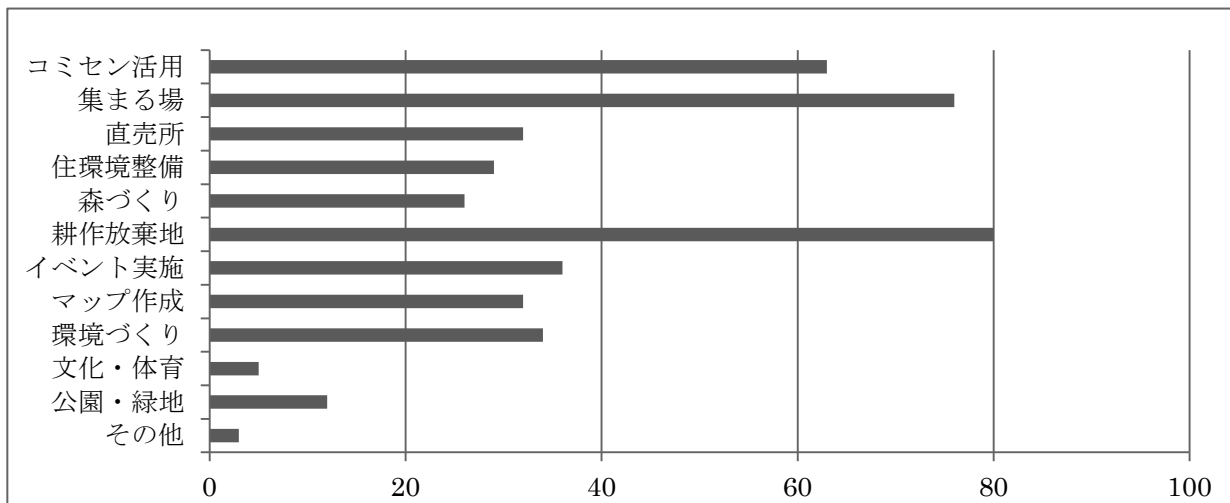
地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守り、③子育て支援、次いで、④防災対策、⑤防犯対策となっている。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防災・防犯対策も求めている。

問3 福富地区の魅力をより高める為にはどんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？

(優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください)

- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜などの直売所づくり
- ④ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑤ 間伐など山の手入れ、森林づくり
- ⑥ 耕作放棄地の整備、美しい里山づくり
- ⑦ 古道など散策道整備&イベント実施
- ⑧ 小さな魅力スポット発掘&マップ作成
- ⑨ 交通の便がよい環境づくり
- ⑩ 文化・体育的イベント実施
- ⑪ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑫ その他 ○皆があいさつする地域づくり（和の福富）
○展望台の設置 ○便所の整備（水洗式・ウォッシュレット化）



(考 察)

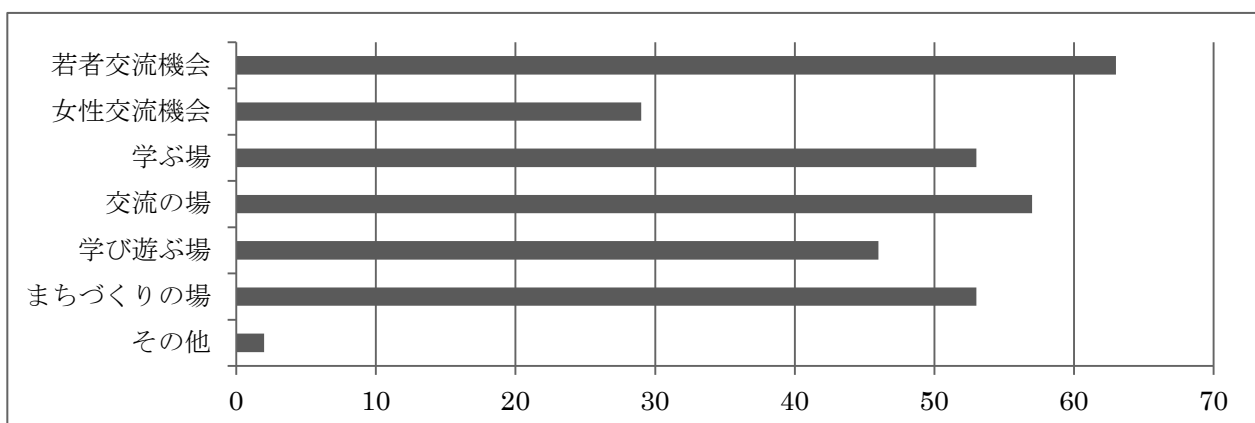
地域の魅力をより高める為に優先的に取り組むべきこととして、突出しているのは、⑥耕作放棄地の整備、美しい里山づくり、②みんなが集り・交流できる場所づくり、①コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくりである。

問4 福富地区の地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？

(優先順位の高いものから順に2つ番号に○をつけてください)

- ① 若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑤ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑥ まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくる
- ⑦ その他 ○消防団への加入

○集会所を開放して、老人・子どもが集まる場所を作る。



(考 察)

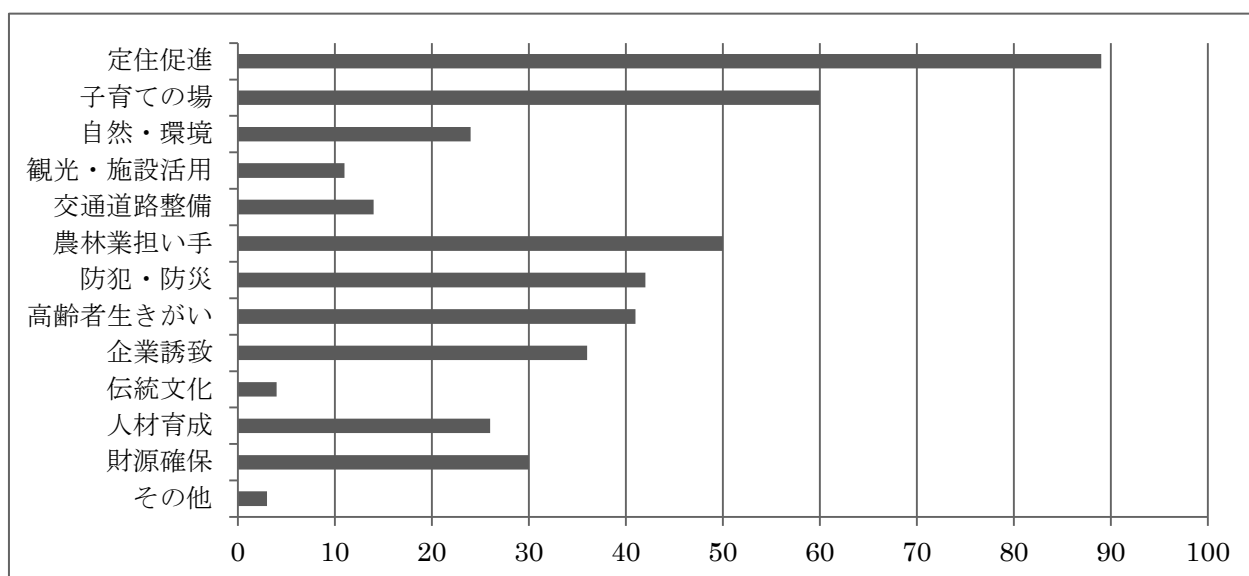
地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいかで、突出しているのは、①若者同士が知り合ったり、交流できる機会をつくるで、若者の交流・出会いの場が求められている。

次いで、④Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、③おじいちゃん、おばあちゃん

んの知恵・技術を学ぶ場をつくる、⑥まちづくりについて世代を超えて自由に語れる場をつくると、様々な交流の場づくりが求められている。

問5 福富地区の地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？（優先順位の高いものから順に3つ番号を記載ください）

- | | |
|----------------|------------------|
| ① 人口減少・定住促進対策 | ② 子育てのしやすいまちづくり |
| ③ 自然・環境整備 | ④ 観光・施設活用 |
| ⑤ 交通・道路整備 | ⑥ 農林業の担い手づくり |
| ⑦ 防犯・防災 | ⑧ 高齢者の生きがいづくり |
| ⑨ 雇用の創出・企業誘致 | ⑩ 伝統文化の伝承・教育 |
| ⑪ まちづくりをする人材育成 | ⑫ 地域が自立するための財源確保 |
| ⑬ その他（ | ） |



(考 察)

今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策として、突出しているのは、①人口減少・定住促進対策で、併せて②子育てのしやすいまちづくりが求められている。
また、福富地区の特徴として、⑥農林業の担い手づくりが求められている。

問6 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

- 子ども・若者・老人等が集い、同じ時間を作ること。知り合うことが、和の福富になり、それが問題のほとんどを解決していくと思う。
- 防犯・防災・交通を一つにまとめ、安全・安心・犯罪・交通安全のまちづくりを五カ年計画で行う。
- 自治協議会が出来たことにより、住民の負担や出ごが多くならないように気をつけてほしい。市より丸投げ仕事や押しつけ役目を注意して無理してまで行事を増やす必要はない。役人の理想どおりには現場はいかない。福富の本当の自治を守っていこう。住民の負担が増えないように、真の自治をやっていかなければならない。
- 元寿屋～J Rに入った通りは（学校帰りの子ども達の多い時間は余計）通行車、人の多い割りには道幅が狭いので、ナフコの通りの様な安心（安全）して行けるようにしてほしい。
- 行政（市）の事業計画、予算とどう連携させるかが課題。福富地区の地域特性をどう活かしていくべきか。人口は減るし、高齢化は進み、児童も減っていく中で福富地区はこれだけは“すごい”というものを作り出せるか、行政の手腕にどう合わせるか。
- 少子高齢化、人口減少については、うきは市内で働く場が少ないのが原因ではないでしょうか。若者を定住させるには、企業誘致を行い、雇用の創出を作るべきでは、魅力ある農業づくりも必要だと思います。
- 福富校区の運動会とか盆踊りなどの地域の交流が出来ることができるなら、外から移住した人が知り合うことが出来ると思います。
- これから益々高齢化が進んでいきます。元気なお年寄りをめざすために、生きがいや力を発揮する場があるといいと思います。
- アンケート集票に終了しないで、又、会議のみに終わらせないでください。積極的な行動を期待します。
- 世代交代するのだから、子どもの頃より人生設計を考える力を教育すべきと思う。
- 山間部の方が、高齢化率は高いように思われます。地区をみて計画していただきたい。
- 高齢化率の高い福富地区にコミュニティバスがないのは不便です。
- 福富に住みたい、うきは市で一番福富が住みやすく、住民のお互いが思いやりのある地域づくり、高い目標を掲げて、「地域計画」を作成してほしい。
- 自治会や老人クラブ等における女性部の組織をつくり、その組織を活性化させることにより、地域の一体感が高まり、まちづくりへの知恵もで、それに対する行動も起こるのではないかと。
- 福富コミュニティセンター、一部の人にしかわかっていませんので、役員さんだけでなく、皆さんの出入りが出来るようにしてください。
- 若い人の働く場所が少ないため、外に転出が多くみられる。早急に、若者の働く企業を誘致しなければならないと考えられる。
- 自然環境整備について、福富地区は柿の生産地であり年間10～15回の消毒がされている。消毒機の力が強く、二階建ての家など軽く通り越すので外に干していた布団に消毒液がかかったり、車のフロントガラスが白くなり前が見えない。散歩中に頭から消毒液がかかっても知らんぷりしている等の問題が発生している。
そこで福富地区独自の決まり事をつくり、みんなで住みよい街づくりを率先していったらどうかと思います。

ご協力ありがとうございました！

2. 地域計画策定委員名簿

所 属	氏 名	行政区	備 考
地域部会	内藤 陸男	千代久	
分館長会	内藤 茂敏	千代久	
文化部会	岡野 茂敏	東延寿寺	
体育部会	大藤 高行	冠	
青少年育成	佐藤 淳	東延寿寺	
福祉部会	山下 高子	東福益	
女性部会	江藤ツネヨ	蓮町	
公募委員	小塚 経夫	東屋形	
〃	栗林 脩一	東福益	
〃	足立 善男	西屋部	
〃	内藤 一成	千代久	
会 長	清家 順介	東屋部	
副会長	古賀 淳二	安富	
事務局	角田 清文	西延寿寺	
事務局	石松 英雅	八竜	
計（15名）			

福富地区「地域計画」

策定日 平成28年3月31日

策定者 福富地区地域計画策定委員会

監 修 福富地区自治協議会

うきは市『地域計画』



うきは市地区自治協議会
うきは市役所市民協働推進課

平成28年6月